

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る事業検証（令和6年度）

資料2

田原本町第2期まち・ひと・しごと創生推進事業

対象事業・概要	総合戦略の位置づけ	寄附企業名 寄附額（円）	事業費 （円）	数値目標	申請時 （R4年 5月）	目標値 （R4）	目標値 （R5）	目標値 （R6）	事業評価 （進捗状況・事業 効果）	R7年度以降の方 針	担当課
						実績値 （R4）	実績値 （R5）	実績値 （R6）			
<p>●ヘルスケアプロジェクト事業</p> <p>高齢になっても地域で元気に暮らせる社会を実現するために、「健幸＝健康で幸せ（身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れること）」づくりを支援する、「スマートウエルネスシティ」の理念のもと、ウォーキングなど日常における健康づくりへの努力や成果に対して、地域の商品券などに交換することができる「ポイント」を付与する「健幸ポイント事業」と、IoTを活用し、個人の健康状態に応じた安全かつ効果的な運動プログラムを実施し、健康増進や生活習慣病等の予防、改善・重症化予防を目標とする「健幸運動教室事業」を実施。</p>	基本目標4 暮らしを楽しむことができる「安心・安全まちづくり」	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社南都銀行 ・タレントスクエア株式会社 2,100,000	39,449,387	65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない人の割合（%）	84.5	83	82	82	令和6年度 1928名の参加（20歳以上の町民）新規参加者の参加前の一日の歩数が5,000歩未満の割合は61%であったが、3か月目以降の平均では34%にまで減少し、2,000歩～4,000歩の層が4,000歩～6,000歩台へと移行する傾向が確認された。運動不十分層のうち推奨歩数達成もしくは1,500歩以上増加した者の割合約53%	令和7年度健幸ポイント事業は対象年齢が65才以上の介護予防を目的とした事業へリニューアルした。（令和6年度事業からの対象者継続参加率約90%）64才以下の方についても、無料アプリに移行することで民間サービスをこれまでデータの引き継ぐとともに測定コーナーの利用も可能。	長寿介護課
						84.7	84.4	83.6			
<p>●田原本町中央体育館バレーボール用備品購入事業</p> <p>本町の中央体育館にバレーボール用の備品として、審判台や防球ネットを購入する。</p>	基本目標4 暮らしを楽しむことができる「安心・安全まちづくり」	814,000	814,000	町内の体育施設の利用件数（件）	3,296	3,100	4,630	4,710	（進捗状況）令和6年10月に、中央体育館の備品として、審判台1台、防球ネット30台を購入。 （事業効果）中央体育館で、バレーボール利用者に審判台、防球ネットを有効に利用をいただいている。	引き続き、中央体育館の備品として、審判台、防球ネットの管理を適切に行い、バレーボール利用者に、有効に利用をいただけるようにする。	文化振興課
						3,724	4,427	4,486			